

お客様 各位

日本ストラタステクノロジー株式会社

2017年1月1日に実施される「うるう秒」挿入の影響について

拝啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。首題の件につきまして下記の通りご報告申し上げます。

敬具

記

1. ご案内

日本時間の2017年1月1日(日曜日) 午前8時59分59秒と午前9時00分00秒の間に、「うるう秒」として「8時59分60秒」の挿入が予定されています。

弊社製品における「うるう秒」の影響についてご報告いたします。

2. 「うるう秒」の影響とその対応について

各ストラタス製品についてうるう秒の挿入に伴う影響を下記にまとめました。各システム上で稼働しているアプリケーションへうるう秒の挿入が及ぼす影響については個別にご確認ください。

ftServer Windows システム

Windows Time サービスはうるう秒に対応しておりませんので、「2017年1月1日 午前8時59分60秒」となることはございません。このため、うるう秒後(2017年1月1日9時00分以後)、システムは「1秒」時刻が進んだ状態となります。

● **NTPを使用して時刻調整を行っているシステムの場合**

当該システムがNTP(Network Time Protocol)クライアントとして機能している場合は、2017年1月1日9時以降の同期により時刻が調整されます。

● **NTPを使用していないシステムの場合**

調整が必要な場合は2017年1月1日9時以後、手動で調整してください。

■ 参考情報

うるう秒に関するサポートについて

<https://support.microsoft.com/ja-jp/kb/2722715>



ftServer VMWare システム

ESX および ftSys 管理アプリはうるう秒に対応していませんので、「2017 年 1 月 1 日 午前 8 時 59 分 60 秒」となることはございません。このため、うるう秒後(2017 年 1 月 1 日 9 時 00 分以後)、システムは『1 秒』時刻が進んだ状態となります。

- **NTP を使用して時刻調整を行っているシステムの場合**
当該システムが NTP クライアントとして機能している場合は、2017 年 1 月 1 日 9 時以降の同期により時刻が調整されます。
- **NTP を使用していないシステムの場合**
調整が必要な場合は 2017 年 1 月 1 日 9 時以後、手動で調整してください。
 - 参考情報
うるう秒の変化による影響を受けない VMware 製品 (2126199)
<http://kb.vmware.com/kb/2126199>

ftServer Red Hat Enterprise Linux システム

ftServer Linux システムは、Red Hat 社の Red Hat Enterprise Linux が稼働しています。Red Hat Enterprise Linux はうるう秒に対応しているため、当該システムが NTP を利用している場合はうるう秒の挿入が行われます。

うるう秒挿入によって生じる問題への対策は Red Hat 社が公開している下記情報を参照のうえ対応を行ってください。

- 『Red Hat Enterprise Linux でうるう秒問題を解決する』
<https://access.redhat.com/ja/articles/106233>
- 『2016 年 12 月 31 日に発生する「うるう秒」について』
<https://access.redhat.com/ja/solutions/2487881>



VOS システム

VOS システムではうるう秒に対応しておりませんので、「2017 年 1 月 1 日 午前 8 時 59 分 60 秒」となることはございません。このため、うるう秒後(2017 年 1 月 1 日 9 時 00 分以後)、システムは『1 秒』が進んだ状態となります。時刻調整を行う場合は 2017 年 1 月 1 日 9 時以後、手動で調整してください。

VOS 15.x (ftServer V シリーズ)以降のシステムでは NTP を使用することができます。当該システムが NTP クライアントとして機能している場合は、2017 年 1 月 1 日 9 時以降の同期により時刻が調整されます。NTP を使用していないシステムにて時刻調整が必要な場合は 2017 年 1 月 1 日 9 時以後、set_date_time コマンドを使用してください。

ftScalable ストレージレイ

うるう秒の挿入の影響は受けません。

AUL/VTM/BMC/BIOS

うるう秒の挿入の影響は受けません。

3. 関連リンク

「うるう秒」挿入のお知らせ

<http://www.nict.go.jp/press/2016/07/08-1.html>

本件についてご質問等ございましたら、保守契約のもと弊社サポート窓口までご連絡ください。

以上